

夏休み研修会報告 Part 1

今年度も、夏休みにいくつかの研修会を実施しました。参加いただいた先生方、ありがとうございました。そこで今回は、夏休み前半に実施した研修会について、簡単に紹介します。

1 滑川市ふるさと・ジオパーク現地研修会

滑川市立博物館館長の近藤先生、魚津埋没林博物館学芸員の打越山先生にお越しいただき、滑川市内の地形や歴史、文化について学びました。

(1) 日時 7月30日(木) 9:00~11:45

(2) 参加者の感想

- ・なんとなく知っている程度だった街並みや地形について、詳しく説明していただきありがとうございました。今日学んだ歴史的な話や滑川市の特色として誇れること以外にも、これから子どもたちと話したり調べたりしてよりこの土地を好きになっていきたいと思えます。
- ・滑川の地形のことや、それぞれの施設についてたくさん学ぶことができ、とても楽しく学びの多い研修でした。普段何気なく住んでいる街も自然の色々な力によってできた地形で、そこには古くからの歴史ある建物や行事が残っており、大切に保管されているのだなと感じました。早月川の河口付近はめずらしい地形とお聞きして、自分は魚津出身なので見たことのある雰囲気でしたが、貴重なものなのだとわかりとてもおもしろいと感じました。とても楽しい研修でした。参加させていただきありがとうございました。
- ・滑川で働くうえで、知っておくべきことを学びました。ホタルイカミュージアムやアクアポケットなど機会がないと行けない施設にも行けて良かったです。ありがとうございました。

(3) 当日の様子

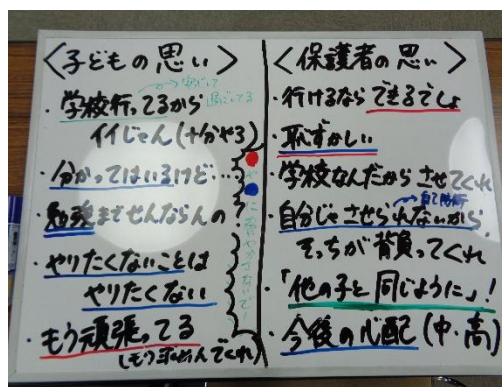


2 不登校児童生徒等支援研修会

富山県総合教育センター教育相談部より、濱野先生をはじめ3名の先生方にお越しいただき、不登校児童生徒やその保護者の支援方法について、理論を学んだり、事例検討を行ったりしました。

(1) 日時 7月31日(金) 10:00~11:30

(2) 当日の様子



3 「非認知能力育成推進事業」研修会

昨年、一昨年に引き続き、早稲田大学の太村先生にお越しいただきました。今年度は「非認知能力の育成を意識した授業づくりと学級経営」と題して講演をいただきました。

(1) 日時 8月4日(火) 13:30~15:30

(2) 参加者の感想

- ・ 学びのコントローラーを子供に渡すこと、子供自身が目当てをもち、その学び方を振り返ること、教師はその専門性をもった指導が不可欠であること。2学期からの授業研究をしっかりしたいと思いました。そして毎時間の授業の中で、非認知能力の表れの具体の姿を的確にとらえ賞賛していくことを意識して続けていきたいと思っています。ありがとうございました。
- ・ 非認知能力を高めるためには、1つ1つの活動にどんな価値があるのかを意識しながら実践したり、子供の様子をじっくりと見取り、その言動を価値づけするような声掛けをしたりすることが大切であると考えることができた研修でした。2学期の活動の中で子供の見取りと声掛けを意識していきたいです。
- ・ 話がとてもわかりやすかったです。実際の授業を通しての話はより具体的で、イメージをもつことができました。「非認知能力」という言葉を前面に置くと何か新しいことをしなければと思いましたが、今まで授業でしてきたことに加えて、非認知能力を意識した言葉かけをし続けていくことが大事だと分かりました。今、1年生担任なので、教室の子供たちの姿を思い浮かべながら、小さいからこそできることを考え、どんな子どもたちになってほしいのか、私自身が何を大事にしたいのかを意識しながら声かけをしていきたいと思っています。

(3) 質問への回答

☆太村先生から、大変丁寧な回答が届きました。文量が多いため、次号でまとめて紹介することにします。

4 Google 研修会（Gemini+Gemini Notebook 研修／コア実践研修）

8月5日（水）には Gemini+Gemini Notebook 研修を、8月6日（木）にはコア実践研修を行いました。授業改善や校務効率化に向けたアイデアやヒントをたくさんいただくことができました。

（1）当日の様子



5 学校図書館活用研修会

東部教育事務所より、中島先生にお越しいただき、学校図書館の活用について講話をいただきました。また、学校図書館活用活性化の方法について、グループで話し合いを行いました。

（1）日時 8月7日（金）10：00～11：30

（2）参加者の感想

- ・各学校様々な取り組みを行っており、取り入れたい取り組みについて知ることができよかった。学校図書館を活用していくにあたり、バーコードの貸し出しができるようになると、取り組んでいけることの幅が広がると感じた。
- ・図書室を、読書を推進するための場所としか思っていませんでしたが、中島先生からの講話を聞いて、他の役割もあるのだと改めて考えさせられました。探究的な学習を進めていく上で、図書館を更に活用できるようにしていきたいと思いました。また、他の学校の取り組みの様子は、大変、参考になりました。2学期に組み入れたいことが色々学べました。これ以上、何をどう組み入れればよいか悩んでいたことも解決することができたように思います。図書担当者だけでなく、もっと職員を巻き込んで図書室を活用していきたいと思いました。
- ・講師の方の指導講和とグループディスカッションのバランスが良かったです。読書バリアフリーの観点からの選書に関してなどの学びも多くてためになりました。開催時期に関しては例年のように秋頃だと有難いです。

（3）当日の様子

